

各会計に対する各会派の賛否

会計	結果	自民	公明	未来	共産	品改	維新
一般会計	認定	賛成	賛成	賛成	反対	賛成	賛成
国民健康保険事業会計	認定	賛成	賛成	賛成	反対	賛成	賛成
後期高齢者医療特別会計	認定	賛成	賛成	賛成	反対	賛成	賛成
介護保険特別会計	認定	賛成	賛成	賛成	反対	賛成	賛成
災害復旧特別会計	認定	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成

令和4年度決算に対する各会派の意見表明

※各会派から提出されたものを原文のとおり掲載しています。

日本共産党品川区議団

実質賃金が下がる中、消費税増税・コロナ禍の上に異常な物価高騰が区民生活を直撃。基金に49億円も積み増すのでなく区民の暮らし支援に活用すべき。以下要望する▼中小企業支援は省エネ設備更新助成金の継続・固定費補助を。インボイス廃止を求めよ▼国保料の引き下げ・子どもは無料に。後期高齢者医療の窓口2割負担を元に戻すよう求めよ▼介護保険第9期は地域に包括支援センター設置と介護基金を活用し保険料引き下げを▼グループホーム増設等障害者福祉の充実▼インフルエンザワクチンの高齢者接種費用無料化▼巨額の税金投入の超高層再開発は中止し、追いつけられた人の割合の公表を▼庁舎跡はPFI導入・アリーナ建設に反対。新庁舎に特養や障害者施設の併設を▼羽田新ルートは区民を欺く固定化回避ではなく中止を求めよ▼リニア新幹線は再びマシンの故障でストップ。区民への説明会と中止の決断を求めよ▼気候危機対策として住宅断熱化と太陽光発電設置助成の拡充▼防災対策は予防対策を柱に耐震・不燃化や感震ブレイカー設置助成の全域拡大、家具転倒防止器具の助成拡充▼いじめ重大事態の調査報告書の指摘を教訓に、全校での議論と体制整備を。教員の長時間労働の改善。包括的性教育の実施。

品川区議会自民党・無所属の会

品川議会自民党・無所属の会は、令和4年度品川区一般会計、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、災害復旧特別会計、全ての歳入歳出決算を認定いたします。令和4年度の一般会計は、当初予算一千890億七千200万円に対し、歳入総額約一千959億一千637万円、歳出総額約一千893億三千839万円、形式収支(歳入歳出差引額)は約65億円の赤字となり、翌年度へ繰り越すべき財源約3億円を差し引いた実質収支も約62億円と、健全財政を維持していることを評価いたします。また、今決算特別委員会において、我が会派の委員より、区民の皆様や各種団体などから頂きました声をまとめた上、令和5年度の品川区予算事務事業に反映され実現されることを期待し、意見、要望、政策提言をいたしました。委員会質疑では熱意あるやり取りがあり、我々、品川区議会自民党・無所属の会としても新体制となり、本気で挑ませて頂きました。物価上昇への対応と地域経済の回復と支援を含め、より一層の区民生活の向上、区民の幸せを意識した行政と議会の連携に向けてお約束いたします。以上、品川区議会自民党・無所属の会の意見表明といたします。

品川改革連合

令和4年度の一般会計、国民健康保険事業会計と、後期高齢者医療・介護保険・災害復旧の特別会計の各決算を認定します。暮らしや商売に活気が戻り、所得や収入が増えて来たものの、税金や社保料の負担増、競争や異常な円安で光熱費や物価が高騰し、多くの国民は賃上げも出来ず、家計と企業経営は悪化しています。買い控えや節約で消費が減少、中小企業は値上げ出来ず人手不足と資金難で融資返済もできず廃業や倒産が増えているので、区は支援に一層取り組んで頂きたい。介護士・保育士・幼稚園先生の賃上げと労働環境を改善すると共に、子どもや被介護者を、予約なしで何時でも預けられる施設の開設に取組んで頂きたい。また羽田新飛行ルートの変更を国に働きかけて頂きたい。高額所得者には社保料の負担増をお願いし行き詰まる福祉を支えて頂きたい。さらに都が採用する若手教員や職員を、区が独自に採用し、品川区に定着するように、生活費の負担減を図るため借上げ住宅や災害待機寮を提供するべきです。いじめ問題に対しては区の信頼と教員・職員のプライドを守って頂きたい。ウクライナ侵攻や中東紛争など、多くの死傷者や、エネルギーと食糧危機をもたらす戦いを人類は止めるべきです。

品川区議会公明党

歳入・歳出の状況および執行率などから、適法適正なものと判断します。令和4年度は、新型コロナウイルス感染症に加え、物価高騰による影響が顕著となったことから、5回の補正予算を組み、子育てや低所得世帯への特別給付、福祉施設への経済的支援、プレミアム付商品券・キャッシュレスポイント還元、中小企業融資あつ旋、出生数が過去最小の80万人を下回る見込みから出産・子育て応援ギフト事業などを実施し、区民生活や経済活動を支えました。また、当初予算では、会派の要望も含め、コロナ対策、エコルとこし開設、認知症施策拡充、コミュニティバス試行運行の開始、発達障害教育支援員の配置、また、3歳児視力検査フォトスクリナー、子宮頸がんHPVワクチンの個別勧奨再開に伴うキャッシュアツプ事業、ネウボラネットワーク拡充、デジタル波対応防災ラジオ販売、手話の理解促進などの障がい児者支援、住宅確保要配慮者入居促進事業などの施策が、着実に実行されました。今後は、コロナ対策の検証や医療機関との関係深化を図り、感染症への備えを行うこと、また、本決算特別委員会を通じ、会派からの意見・要望を真摯に受け止め、今後の区政運営および来年度予算に反映されるよう求めます。

品川区議会日本維新の会

本年度の形式収支は約65億円の赤字となりました。区民税収は前年度の4.9%増、経常収支比率は前年度と同率、23区平均と比較すると1.9ポイント下回っている状況であり、健全財政は維持されている事を確認し、令和4年度各歳入歳出決算を認定いたします。不妊治療助成の拡充、男女共同参画社会の推進、幼児期の生命の安全教育、通学路の安全確保、教育現場の見守り体制などの提案から区民サービスの充実を、そして財政の硬直化を防ぐためには行財政改革に取り組み、長寿祝い事業、防災ラジオ経費、広告料収入など指摘した各事業見直しの検討をお願い致します。いじめ事案については未然防止や早期発見はもちろん、起きてしまった事案に対しては、学校は毅然とした対応をとるべきです。教育委員会は重大事態の認定方法について早期に方針を決定するとともに、区長部局においてはいじめ相談体制の整備に留まらず、いじめ解決に向けた積極的な取組み体制の構築を要望いたします。本委員会において指摘、提案した点について検討され、次年度の予算や今後の政策、施策、事業に反映していただくよう要望し、品川区議会日本維新の会の意見表明といたします。

しながわ未来(無所属・立憲・ネット)

令和4年度一般会計歳入総額約一千959億、執行率が93.1%となり、普通会計の実質収支も約62億円を超える赤字で、健全財政を維持していることを確認しました。令和4年度も新型コロナウイルス感染症の蔓延による感染者数の急激な増加やロシアによるウクライナ侵攻に伴いエネルギー価格高騰や円安等による物価高騰等、区民生活と区内経済活動に大きく影響を与えました。その中で品川区は、保健所機能の強化、新型コロナウイルス感染症拡大防止、商店街支援強化や中小企業への融資あつせんの拡大、高齢者、障がい者への支援拡大など適確に実施してきました。今後もAIやIoTなどの最先端技術の活用や利便性向上に繋がるデジタル化の更なる推進、子育て支援の充実、学校教育の充実、福祉の充実、地域経済活性化施策の推進、防災対策強化、環境対策の推進、庁舎建て替え、羽田新飛行ルート問題、多様性の推進など、本決算特別委員会でも我が会派の指摘・提案も今後の施策に反映し、各課題への積極的な取組を求めます。現代社会においては変化が速く、迅速な対策が必要です。こうした視点を持って取り組んでいくことを求め、意見表明といたします。